



7月17日(日)水銀柱がうなぎ昇りの猛暑の中、昼前から三日市浅間神社の境内に大勢の人々が集まりはじめました。「おやじバンドフェス」を楽しみに来て下さった方々です。3月の予定が、あの東日本大震災で延期になったため、今日のイベントを待ちわびて下さったのです。私たちは前日から準備をしてきたので大分暑さにも慣れ、オカリナや各バンドのリハーサル風景を楽しむ余裕がありました。手品、似顔絵、いか焼き、豚肉の串焼き、ピザパイ、ショットバー、かき氷、野菜のお店などが開店準備をしています。私の息子はビデオ担当。娘はかき氷。義母は宮司のお母様や近隣の人たちと座持ちのおしゃべりをしてくれるなどそれぞれがそれぞれに活躍してくれました。

オープニングは海外公演活動も豊富な加々美修先生と松野ちとせさんのオカリナ演奏です。素朴で郷愁を誘う懐かしい曲のオンパレード。。。ふるさとを思い起こさせてくれた楽しいオカリナ演奏が終わり、次は佐野さんの三味線です。音響効果も相まってオカリナも三味線も境内に響き渡ります。暑さを忘れさせてくれる素晴らしい演奏に、惜しめない拍手がしばし鳴り止みませんでした。



午後3時からはいよいよメインイベントの「おやじバンド」7団体による、夢のステージです。

★出演バンド名

- ① TAROH'S ② WOODY & EARTH ③ HITOMI STIC ④ R,YAZAWA BAND
⑤ Low Show ⑥ 音雑 ROCK'S ⑦ トラリンバンド

7バンドそれぞれは名前も個性的なら演奏スタイルも個性的に懐かしい曲を奏でてくれました。私たちの学生時代に流行った曲など、かつて馴染んだ曲が境内に流れると観覧者は身振り手振りでのりのりでした。老若男女が一緒に楽しむことができるこのイベントは大成功でした。あるおばあさんは「お祭りより楽しかった」と言ってくれました。



終了後 ○ SBS テレビで放映されました。YOU TUBE にも紹介されました。

○ お楽しみ第3弾は12月11日(日)です。乞うご期待下さい。

私も間もなく還暦です。おやじバンドに出演された方のほとんどが同世代です。私たちの若かった頃はいろんな事がありました。「よど号ハイジャック事件」「三島由紀夫の割腹自殺」など数え切れないほどの歴史上の出来事です。耳に馴染んだ楽曲を聴くことであの頃の思い出が鮮やかに蘇ってきます。よく音楽は「国境を越える」と言いますが、音楽は私たちがタイムマシンのように時を超えて、あの頃・その時へ運んでくれます。胸がキュンとなり、甘酸っぱい思い出が胸中をよぎり、気がついたら何だか気持ちが晴れ晴れしているのを感じます。心理学の先生によればこれは「カタルシス=心の浄化作用」だそうです。

快く会場をご提供くださった三日市浅間神社さま、出演・熱演のバンドのメンバーの皆さま、暑い中御観覧下さった多くの皆様方ありがとうございました。Viva(ビバ=万歳)音楽!。Viva おやじバンド!!。

渡邊啓視